

みやざきの食と農を考える県民会議

1 平成13年7月に設立

2 目的

農林水産業に関する幅広い関係者が共に集い、活動することにより、「食の宝庫みやざき」の特徴を生かし、豊かで健全な食生活の普及・定着を図る

3 構成

(1) 会長：県知事

(2) 会員数：119団体・個人(令和8年3月末現在)

(3) 役員体制

会長	1	県知事
副会長	6	各長：地婦連、食品産業協議会、食生活改善推進協議会 PTA 連合会、コープみやざき、JA みやざき
理事	15	各長：県福祉保健部、県農政水産部、県教育委員会、県学校給食会、 県調理師会、県学校栄養士会、県栄養士会、青果市場連合会、 県市長会、県町村会、県森林組合連合会、 県漁連、県議会環境農林水産常任委員会、 県食肉消費対策協議会、全日本司厨士協会宮崎県本部
監事	2	宮崎県観光協会専務理事、県市議会議長会会長
顧問	2	谷田貝 孝(宮崎大学 地域資源創成学部)、 杉尾 直子(宮崎スポーツ栄養協会 会長)

(4) 推進体制

・本部事務局：宮崎県農業流通ブランド課

・地域支部

事務局：支庁、各振興局

構成員：市町村農政担当及び教育委員会、JA、保健所、食育ティーチャー等

4 取組内容

(1) 食育の推進

・食育ティーチャーによる郷土料理教室等の実施

・「味覚の授業」の実施

・食農体験の実施

・大学生を対象とした食育活動の実施

・食育ティーチャーを対象とした研修会等の実施

(2) 地産地消の推進

・食育ティーチャーによる地産地消料理教室等の実施

・Karada Good Miyazaki フェスタの開催

・学校栄養教諭等を対象とした研修の開催

・直売所経営支援の実施

(3) 食品ロス削減への取組

・食育ティーチャーによる食品ロス削減料理教室等の実施

・「てまえどり」の推進

・みやざき「食」のもったいないキャンペーンの実施